

# 「夢を行動に移す」決定木

「結束して取り組む」の演習を経て、クラブは、「夢プログラム」により多くの資源を注入するために、中止、開始、継続することができる事柄のリストを作成しました。これらは、皆様の方策、つまり、私たちの「大きなゴール」を支えるためにクラブが取る行動です。次に、この決定木を使って、夢を行動に移す作業ができます。これは、ステップを一つずつを踏みながら、皆様の方策リストを行動計画へと変革することができる意思決定ツールです。

## 1. 簡単に実行可能

### 方策

この欄には、「私たちを阻止するものは何か?」「中止、開始、継続」の演習で特定された全ての方策を記入します。

リストを点検し、方策を、「簡単に実行可能」と「更なる議論が必要なもの」に分けます。「簡単に実行可能」は、作業や資金をほとんど必要とせずすぐに実行できる方策です。その他の方策はすべて、更なる分析を必要とします。

### 更なる議論

更なる理解と分析を必要とするため、更なる議論に値する方策を記入します。それらは更なる議論に値します。

### 簡単に実行可能

作業や資金をほとんど必要とせずにできる方策を記入します。そして実行しましょう!

## 2. 行動

### 更なる議論

更なる議論を必要とする方策を、3つの基準に照らし合わせて絞り込みます。それぞれの方策について以下を検討します。

#### 必要性

この行動は、私たちの「大きなゴール」に向けた進展のために必要ですか?

#### 可能性

私たちのクラブはこの行動を実行するための資源を持っていますか?

#### 適切さ

私たちのクラブは、この行動を実行する最善の位置づけにありますか? それとも、リジョン、連盟、あるいはその他の組織の方がより適切でしょうか?

### 続行

ソロプチミストが「大きなゴール」を達成することを支援するために、必要性と可能性があり、適切であると認められた方策を記入します。

### 小休止

必要性、可能性、適切さが認められなかったことから、脇へ置くべき方策を記入します。

## 3. 優先度

### 続行

「大きなゴール」を達成することを支援するために、必要性と可能性があり、適切であると認められた方策に優先付けをします。各方策を見直し、その優先度を割り当てます。

#### 優先度が高い

すぐに取り組むべき方策。

#### 優先度が中間

方策に取り組むのは来年まで待てる。

#### 優先度が低い

方策に取り組むのは、必要があれば数年先まで待てる。

### 優先度が高い

これらの方策を行動計画へ移します。

### 優先度が中間・低い

これらの方策は来年見直し、優先度が高まったかどうかを検討します。

# 「夢を行動に移す」決定木

1ページの説明に基づき、各ステップを踏みながら、皆様のクラブの方策をこちらのワークシートに記入してください。



